

行事に燃える 2 学期にしよう 練習は嘘をつかない。毎日の活動 を充実させよう。	根っこ	森町立旭が丘中学校第 1 学年 学年通信 第 19 号 令和 2 年 10 月 14 日(水) 文責 間瀬 彰浩
--	------------	---

	テストを終えて
国語	今回のテストでは、「星の花が降るころに」と「大人になれなかった弟たちに・・・」を出題しました。採点をしてみると、正しい答え方ができていないために減点されている人が多くいました。正しい答え方の徹底をしていけるといいですね。 基礎の学習や診断プリントの丸つけをするときに模範解答と自分の答え方を比較してみると正しい答え方が身に付くので、丁寧に丸つけをしましょう。
社会	今回の中間テストは地理では世界の宗教、アジア州、ヨーロッパ州、歴史では聖徳太子から国風文化までの内容から出題しました。地理では、教科書の太字になっている語句の内容をきちんと理解しておくことが必要です（例：北大西洋海流、偏西風、混合農業の説明）。 歴史においても、太字の語句を理解することも大切ですが、資料を見て答えることも必要です。（例：十七条の憲法の内容について○か×を問う問題） 今後も授業や家庭学習を通して、基本的な内容を理解しながら表現する力・説明する力をさらに伸ばしていきましょう。
数学	「文字式」「一次方程式」全範囲と、広い範囲のテストとなりましたが、しっかりと勉強をし、準備をすることで全体的によい結果を得られました。 その一方で、個々の差もかなり広がってきています。日々の授業をしっかりと取り組み、丁寧に問題を解きましょう。そして、家で行う 1P ノートや基礎問題集の練習問題も丁寧に解くことはもちろん、なぜ間違えてしまったのかを理解するまで、何回通りも解きましょう。 今回の範囲では、式の計算か、方程式の計算か、しっかりと問題を区別して解くことが大事です。再度確認しておきましょう。
理科	覚えれば答えられる問題「器具の名前」「物質の分類名」など、知識・理解に関する問いの正答率は比較的高くなっています。今後も確実にできるように、覚えるべきところはしっかりと覚えていきましょう。 実験の結果から、入っている気体を特定したり、そのように考えた理由を説明したりすることを苦手としている人が多いように感じます。授業中の「考察」や自分たちで説明する学習を通して、考えたことを言葉で伝える力を高めていけると良いです。
英語	今回のテストでは、人称代名詞と 3 単現の S を主に出题しました。主語によって動詞が変化すること、含まれる人によって主語が変化することは、これからの授業やテストにおいてとても重要になってきます。しっかりと復習して、自分の頭の中に整理しておいてください。そうすることで、様々な変化に対応できるようになっていきます。 また、今回のテストまでの取り組み具合を見て感じたことですが、ステップワードやマラソンノートへの取り組み方が答えを写すだけになってしまっていて、繰り返し練習できていなかったり、同じ単語ばかり書いてしまっていたりしていました。多くの人がただやっているだけで、単語を覚えようとしていないことも課題の一つです。次回のテストに向けて、目標をもって頑張ってください。

